

JCI-TC-203A「アンボンドプレストレストコンクリート構造部材の曲げ挙動に関する研究委員会」

第9回全体委員会 議事録

日時：2022年1月24日（月）10:00～12:00

場所：Zoomによるオンライン

出席者：(委員長) 河野, (幹事) 津田, 杉本, 松崎, (委員) 大迫, 晋, 竹内, 河村, 武田, 橋本, (事務局) 綿貫 (敬略称) (11名)

資料：・第7回全体委員会議事録案

- ・幹事団議事録
- ・目次案
- ・報告会プログラム案

1. 前回議事録案の確認

- ・前回議事録の確認が行われ、承認された。

2. 来年度の予算の確認

- ・来年度の予算案の確認を実施した。

3. 幹事団議事録の確認

- ・幹事団議事録（11/26開催）の確認を実施した。
- ・報告会は9/30に決定。13-18時を予定。各委員がすべて発表する構成とした。各項目10-20分程度。招待講演は無し。
- ・7月末印刷原稿仕上げる。3月末までに一次原稿。5月連休明けに内部査読。6月中までに再修正。図、表の転載許可。6月中に再度内部査読。3月以降も報告書の確認のために2回ほど開催する。
- ・書式はSAMBAに保管してある通り。

4. 目次案の確認、報告書作成の担当者及び進捗状況

報告書作成の担当者及び進捗状況について確認をした。

- ・3, 4章はアンボンドの位置づけ（イントロダクション）を紹介するような内容でお願いしたい。カタログ的な内容は他の資料を参照する形で、設計する上で知らなければならない必要な項目、要素を紹介するような形としたい。
- ・4.4スラブについては原稿作成済みであるので、皆で内容の確認を実施した。
- ・6.2.5の壁の項目の中にファイバーの話題を少し盛り込む。柱、梁接合部のトピックを記した方がよいのでは？→6.2.10柱梁接合部の耐力評価に関する研究（仮）に配置。
- ・7.6建物は小梁、スラブはたくさん事例がある。大梁の事例があるか？群馬の方に3階建ての建物で会ったように思う。少し調べた方がよい。三井銀行豊中店（1980年）。

5. 報告会プログラム案確認

- ・報告会プログラム（案）について確認した。

6. 各WGの活動報告

- ・柱WG。11/26と1/14に開催。適宜担当分の原稿を仕上げる。（報告）建築と土木ではプレストレストレベル+軸力比の分布が異なる。
- ・梁WG。12/27に開催。

- ・壁 WG。12/6 に開催。1/25 に開催予定。12/6 は各委員で原稿案を持ち寄って話している。
- ・スラブ WG。開催していない。

7. その他

- ・次回の全体委員会は 3/18 の 13 時から。オンラインの予定である。

以上